

13 鹿児島県国際交流センター

(1) 整備の経緯

平成27年6月、京セラ株式会社創業者で同社名誉会長の稲盛和夫氏が、鹿児島における国際交流のさらなる発展のため、鹿児島県と鹿児島市に各10億円を寄付。この寄付金20億円を原資に、国際社会に貢献する人材の育成や国際相互理解の促進のための拠点施設として整備を進め、令和2年2月末に竣工、同年4月1日に供用を開始した（鹿児島市と共同管理）。

(2) 施設概要

① 建物規模

鉄骨造8階建て

延床面積 約3,300㎡

(交流施設：約1,200㎡, 居住施設：約2,000㎡, 共有部分：約100㎡)

② 施設構成

かごしま国際交流センター		
名称	鹿児島市国際交流センター 【交流施設】 [1階, 2階]	鹿児島県国際交流センター 【居住施設】 [1及び2階の一部, 3階～8階]
帰属先 (指定管理者)	鹿児島市 (公財)鹿児島市国際交流財団)	鹿児島県 (鹿児島国際交流促進センター)
内容	県民・市民と在住外国人がふれあえる施設 ・交流ラウンジ ・多目的ホール ・研修室 ・調理室 ・屋上テラス 等	外国人留学生及び研究者等を受け入れるための施設 ・居室66室 ・娯楽室 ・カウンセリング・ルーム 等

(3) 居住施設の概要

① 各居室概要

居室区分		居室数	面積	入居料	入居期間
3階	夫婦用居室	2	40.5㎡	月額49,000円	原則2年以内
	家族用居室	2	56.3㎡	月額68,000円	
	短期滞在者用居室	2	15.0㎡	日額 2,500円	原則1月以内
4階～8階	単身者用居室	60	12.5㎡	月額34,000円	原則2年以内

※入居料は、いずれも、電気、ガス、上下水道の光熱水費及びネット料金込み。

② 入居対象者

入居対象者		在留資格
留 学 生	大学、高等専門学校又は専修学校に通学する者	留 学
研 究 者	大学等で研究を行う者	文化活動 短期滞在
配 偶 者 ・ 子	入居者と共に施設を利用する者	家族滞在
留学生、研究者の親族	三親等以内 (短期滞在者用居室での受入)	短期滞在
レジデント・アシスタント (R A)	留学生等の生活相談や日常生活上の支援・助言を行う日本人等学生	
その他知事が適当と認める者		

※レジデント・アシスタント (Resident Assistant) のレジデントは、「居住すること、住み込み」の意味。

③ 居室写真

夫婦用居室



家族用居室



単身者用居室



- ④ 利用状況（令和6年12月時点）
入居者数 58名（外国人51名，日本人7名）

⑤ 事業実績（令和5年度）

ア 利用者の相互交流事業

- (ア) 入居者交流会（4/23，10/26）
- (イ) 大掃除交流会（6/11，1/14）
- (ウ) 花火送別交流会（7/23）
- (エ) バトミントン交流会（2/12）

イ 利用者と県民との交流事業

- (ア) 月例交流カフェ（毎月第2土曜日）

- (イ) 香港, マカオ, 台湾学生との交流プログラム (6/24)
- (ウ) JICA海外協力隊募集説明会イベント (11/12)
- (エ) カピックホームステイ (2/24)

ウ 利用者及び県民の人材育成・国際理解促進事業

- (ア) 利用者に対する研修事業
- (イ) 利用者による語学, 異文化理解講座
- (ウ) その他事業

エ 広報, 情報発信

- (ア) 利用者募集
- (イ) 施設見学の受入れ
- (ウ) マスコミへの協力

(4) 指定管理者情報

鹿児島国際交流促進センター (県指定管理者)

〒892-0846

鹿児島市加治屋町19番18号

TEL : 099-295-6355

FAX : 099-295-6356

E-mail : info@ifc-kagoshima.upper.jp

<https://ifc.crayonsite.net/>

